

岡崎 恭子

おかざき きょうこ

会場の中でも最大規模の全長150mのパビリオンです。その巨大な壁面は、折り紙のような凹凸と「モアレ」という不思議な模様で覆われています。これだけ大きくモアレが使われる建築は世界でも初めて！モアレは見る人によって“現れたり動いたり追いかけてきたり”します。さらに都市の大気汚染の原因のひとつ、車の排出ガスを分解して空気を浄化する「光触媒メッシュ膜」という環境素材で作られています。そして夜になるとパビリオン全体が光り、色が次々に変化して、壮大なモアレが幻想的に浮かび上がります。実際に見て・歩いて・初めての模様を体験して、モアレの正体を探ってみてください。パビリオンのテーマである「Society 5.0の未来社会」のワクワクする出会いや夢、そして持続可能な未来に向けたメッセージも感じとっていただきたいです。

